

弊行は、下記のとおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。  
今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	加茂川啓明電機株式会社 第1回無担保社債 (北海道銀行保証付)
発行額	5千万円
発行日	2020年7月15日
期間	7年
資金使途	事業資金
寄付先	公益財団法人 北海道環境財団 北海道の豊かな自然環境を守り未来に繋げるため、地域や事業者と連携してSDGsの普及、地球温暖化防止活動の推進、子供たちへの環境教育の実施等、環境保全活動の促進や支援に取り組んでいます。
発行企業概要	
企業名	加茂川啓明電機株式会社
設立・創業	昭和25年2月
所在地	大阪府吹田市江坂町1丁目12番38号 江坂ソリトビル8階
代表者	代表取締役社長 馬場 俊介
資本金	7千5百万円
業種	電気機械器具卸売業
ホームページ	<a href="https://z-kamogawa.co.jp/">https://z-kamogawa.co.jp/</a>
事業内容・SDGs取り組み等	受変電設備からFA機器、計装機器、監視システム、さらに空調、照明にわたるまで、総合型の電機商社として電気設備・機器の提供を行う企業です。 また、産業分野で培ったノウハウを活かし、環境や農業の分野において総合的なソリューションビジネスを展開しています。 持続可能な循環型社会の実現に貢献したいとの思いから「北海道環境財団」への寄付を選択されました。
企業からのメッセージ	製造業の受変電設備やFA制御機器、空調・照明機器にとどまらず、AIやIoTによる省力化・省エネや最適生産の仕組みづくりにも取り組んでいます。 日本を代表する製造業のお客様と共に70年以上培ってきたエンジニアリング技術と、多種多様な製品群を取り扱う技術力・サービス力を持ってワンストップでお客様のニーズにお応えします。

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します

〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。  
ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。